静岡大学未来社会デザイン機構設置記念講演会

国立大学法人
静岡大学

静岡大学とともに 地域社会の未来を拓く

2020 9.27日

13:30～16:00（13:00開場）
【オンライン配信も実施】

会場
ホテルセンチュリー静岡
4階クリスタルルーム
静岡市駿河区南町18-1
（JR静岡駅南口より徒歩1分）

定員
80名（先着順）

※オンライン配信の視聴参加も受け付けいたします。

入場無料・要事前申込

開会挨拶

静岡大学長　石井　潔

来賓挨拶

文部科学省高等教育局国立大学法人支援課

機構紹介

未来社会デザイン機構の紹介

静岡大学 理事（教育・附属学校園担当）/副学長
未来社会デザイン機構長　丹沢　哲郎

基調講演

「地域の利活用システムを設計する：
大学と地域の協創」

東京大学未来社会ビジョン研究センター
副センター長・教授　福士　謙介 氏

講　演

「地域循環共生圏の創造に向けて
～未来社会デザイン機構への期待～」

環境省大臣官房環境計画課長　松田　尚之 氏

問合せ・申込先
静岡大学未来社会デザイン機構
事務局:静岡大学学務部地域連携推進課
〒422-8529 静岡市駿河区大谷836　TEL:054-238-4055
E-mail:kyouiku-renkei@adb.shizuoka.ac.jp

主催　静岡大学未来社会デザイン機構

静岡大学未来社会デザイン機構設置記念講演会

静岡大学とともに地域社会の未来を拓く

記念講演会開催の趣旨

地域社会の多様なステークホルダー（自治体、NPO法人、企業、市民など）に「未来社会デザイン機構」創設の狙いを広く広報すると共に、先進的な取組を展開している大学の事例と、国のSDGs達成のための政策についての講演をもとに、ステークホルダーとの今後の協働のあり方について考える。

講師のプロフィール

福士謙介 氏（東京大学未来ビジョン研究センター・国連大学）

東京大学未来ビジョン研究センター副センター長・教授。国際連合大学サステイナビリティ高等研究所アカデミック・プログラム・オフィサー。専門分野は環境工学、サステイナビリティ学。環境微生物学や微生物燃料電池、重金属汚染土壌の浄化、汚水の生物学的浄化、気候変動影響等に関する研究を中心にグローバルな活動を展開していると同時に地域のサステイナビリティに関する研究を進めている。また、SDGsの推進に積極的な国内大学の組織化にも取り組んでいる。

松田尚之 氏（環境省大臣官房環境計画課長）

北海道大学大学院工学研究科衛生工学専攻修了。平成8年厚生省入省。以後、環境庁で閉鎖性海域の窒素・リン総量規制の導入、国土交通省で下水道の資源利用や合流式下水道の改善に従事するとともに、廃棄物分野では南海トラフ地震等の巨大災害時の災害廃棄物対策のグランドデザイン作成、水道分野では、福島第一原発事故による水道水の放射性物質汚染対策、人口減少社会に備えた水道事業基盤強化対策に取り組み、大気環境分野でも平成21年のPM2.5環境基準設定に携わる。近年では、福島地方環境事務所の中間貯蔵施設担当の調整官として、中間貯蔵施設の整備及び除染土壌の搬入や、再生・資源循環局の浄化槽推進室長として、単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換に関する浄化槽法の改正や予算制度の創設に取り組む。

参加申込

参加をご希望の方は、団体名・所属・役職・氏名・参加方法（会場参加またはオンライン視聴）・連絡用電話番号をご記入の上、E-mailにてお申込みください。**【申込締切：9月23日㈬17時まで】**
なお、WEB配信視聴を希望の場合には後日メールにて視聴方法をお知らせいたします。

【申込先】E-mail: kyouiku-renkei@adb.shizuoka.ac.jp

※この申込にて収集した個人情報は本事業及び関連事務にのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。